教員の個人的な年間計画の例

日付: 2026-10-25

これは独自の仕事と成長の概要で、教科全体のカリキュラムや学校の必須様式ではありません。実際の年度、報告期間、合意した役割から始めます。改善一つ、その練習、同僚との確認を選びましょう。期間は勤務先の日付に置き換えます。

例えば一年を通じて課題の指示を明確にします。初期と後の例を保存して比べ、根拠なしに児童生徒の成績変化を計画の効果としないでください。各期間に負担を確認し、学校の必須内容と手続きは保ちます。

空欄に自分の例を書いてください。

期間	教員個人の成果	行動・確認
年度初め	要件と成長の重点を一つ明確にする	現行の課程を読み、指示例を選ぶ
次の期間	明確な課題表現を試す	三つの指示を書き直して同僚と話す
中間レビュー	役立ったことと不明な点を見る	保存例を比べ、実践を調整
年度末	学びを記録し、次の方向を選ぶ	証拠、限界、次の行動を残す
自分の日付・重点		

出典

- Australian National University - Time management
- APA - continuing education and professional development